



2008-2009年度
 "Make Dreams Real"
 RI会長
 李 東 建



会 報
 2009年3月12日
 第33号 (通算1955号)

CHITOSE ROTARY CLUB

末広会長テーマ
和 顔 愛 語
 -友愛の輪を広げよう-

会 長 末 広 孝 副会長 本宮 輝久 幹 事 齊藤 博徳
 会長エレクト 岩崎 暉久 会 計 川端 清
 第2510地区ガバナー 矢橋 温郎 第7グループ・ガバナー補佐 羽芝 涼一

四つのテスト

～思いと言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

～3月は識字率向上月間～

本日の例会 (3/12 第37回) : 通常例会 (アトランダム座席)

担当: 出席・資料管理委員会

～ANAクラウンプラザホテル千歳～

(3・4月のプログラム)

19日 (木) 夜間合同例会
 担当: 新世代・ローターアクト委員会・プロバス委員会
 26日 (木) 年度末休会
 4月2日 (木) 通常例会 担当: 次年度三役
 9日 (木) 早朝例会 (清掃) 担当: 社会奉仕委員会

(ローターアクト例会)

3月19日 (木) 千歳RCと合同例会
 (ANAクラウンプラザホテル千歳)

(プロバスクラブ例会)

3月19日 (木) 千歳RCと合同例会
 (ANAクラウンプラザホテル千歳)



第7グループと第12グループ合同の都市連合協議会 (IM)



地球温暖化に関して基調講演

2008～2009年度 第36回 (通算2051回) 例会報告

日 時: 2009年3月7日 15:00～19:30

場 所: ホテル日航千歳

プログラム: 第7・第12グループ合同2008-09年度都市連合協議会 (IM)

基調講演「地球温暖化に関する最新の動向と今後の課題」

講師: 国立環境研究所地球環境研究センター 山形与志樹主席研究員

担当: 三役

出席率: 61.9% (39/63、実数)

確定出席率: 68.8% (2月19日=44/64、うちメーキャップ0名)

(会員数は2月末まで64人とし、3月から63人とします)

第36回例会（3月7日）合同都市連合協議会（IM）



司 会

今井 章夫

千歳セントラルロータリークラブ
副会長

開会点鐘



羽芝 涼一

R I 第2510地区
第7グループ
ガバナー補佐

国家斉唱

ロータリーソング

「奉仕の理想」



開会宣言

高塚 信和

2008-2009年度
R I 第2510地区
第7・第12グループIM合同実
行委員長

IMは、ロータリーの勉強と親睦の場になります。開会を宣言します。

歓迎あいさつ・来賓紹介

羽芝 涼一 ガバナー補佐

千歳市、苫小牧市の市長、地区ガバナーのご出席に心からお礼申し上げます。昨年7月のJ8サミット千歳支笏湖、G8北海道洞爺湖サミットで、最も主要なテーマは環境でした。千歳セントラルRCでも、小さなエコロジーですが、アイドリング・ストップ運動を行っています。本日のIMでは、私たちの未来を担う子供たちに希望のある明日を託すため、地球環境問題をテーマに掲げました。多くのロータリアンにご参加いただき、ありがとうございました。

来 賓

山口 幸太郎・千歳市長、
岩倉 博文・苫小牧市長、
矢橋 温郎・R I 第2510地区ガバナー、伊藤
長英・パストガバナー、佐藤 秀雄・パストガ
バナー、大金 武夫・地区代表幹事



参加クラブ紹介

板谷 剛

R I 第2510地区
第12グループガバナー補佐



千歳RCからも、大勢の出席者

来賓祝辞



山口 幸太郎

千歳市長

去年は、J8とG8が
開催され、喫緊の課題に
千歳宣言、洞爺湖宣言が
世界に発信されました。
本日は、アフターサミッ
トとして時宜を得た有意
義な会となります。100
年に1度の世界同時不況ですが、厳しさの中、
幾多の試練を乗り越えるための渾身の努力に敬意を表します。企業活動の活性化、地域の活力づくりに官民挙げることが望まれます。まさにロータリーの存在、活動が真価を発揮する時代に。企業、団体、市民一人ひとりの協働が大切です。一層のご活躍を。



岩倉 博文

苫小牧市長

二十一世紀は環境の世紀とされ、地域、企業、市民がどう取り組むかが重要な課題となります。苫小牧では、郵便番号にちなんでゼロごみ（053）運動を展開

しています。地球温暖化防止につながるCO₂削減は、大企業だけでなく一人ひとりの取り組みが重要です。本日のIMが、皆様にとって素晴らしいひと時であることをお祈りします。

来賓あいさつ



矢橋 温郎
R I 第2510地区ガバナー

環境問題は、各RC、グループで取り上げられています。本日は山形先生のお話を聞かせていただきます。よろしくお祈りします。

基調講演

「地球温暖化に関する最新の傾向と今後の課題」



山形与志樹
国立環境研究所地球環境研究センター主席研究員

(講演概要) 地球温暖化が人為的要因で加速していることと、これによりマラリア、水不足、食糧不足、洪水などが発生するリスクが高まっていることを、さまざまなデータを示して説明。将来予測についても、`金魚鉢モデル`を使って温暖化を抑制するためにCO₂排出を抑制する低炭素社会の構築が必要なことを強調した。また、温暖化防止に向けてIPCC(地球変動に関する政府間パネル)が世界的な協調体制を取る場となっていることや、京都議定書、洞爺湖サミットなどで世界的な目標設定や啓発活動などを展開していることを解説した。

さらに、環境を主要テーマとして昨年、洞爺湖サミットを開催した本道を気温や土地利用など客観的データでとらえ、地域からの活動として北海道にできることの提案として、バイオマス(動植物など生物に由来するエネルギー資源)の条件がそろっていることを説明。海外の先進事例などを示し、本道でのバイオマス利用促進を示唆した。

謝 辞



井上 英幸
千歳セントラルロータリークラブ会長

ガバナー総評 矢橋 温郎 ガバナー

閉会の辞

西川 辰美

2008-2009年度R I 第2510地区第7・第12グループIM合同実行委員会副委員長



閉会点鐘 板谷 剛 ガバナー補佐

懇 親 会

<司 会>

今井 猛・苫小牧RC副幹事



<歓迎のあいさつ・次期ガバナー補佐紹介>
板谷 剛・ガバナー補佐



<祝 杯>

伊藤 長英・R I 第2510地区
パストガバナー



<スピーチ>

菅野 嘉一・R I 第2510地区
第12グループ次期ガバナー補佐



加藤 寛治・R I 第2510地区
第7グループ次期ガバナー補佐

<余興> ～ 千歳J A Z Z倶楽部の演奏



ます。地球環境に関する取り組み、これからのロータリーの活動でも大きなものになっていくことと思います。

<ロータリーソング> 「手に手つないで」



<万歳三唱>



佐藤 秀雄・R I 第2510
地区パストガバナー

本日は、山形先生の基調講演はじめ環境、地球温暖化の問題について有意義な時を過ごしました。千歳RCでもいち早く、分取造林「千歳ロータリーの森林（もり）」

を育てていますが、植えた時は40センチほどだったのが、9メートルもの高さに育ってい

<閉会の辞>



得能 隆・苫小牧RC会長

I M スナップ



ロビーでパネル展

市親会
と
山口



I M会場の千歳RC
メンバー



編集後記

今回は、千歳セントラルRCさんと苫小牧RCさんが主体となって運営したIMということと、尾崎伊智朗委員が多くの写真を撮影してくれたこと、締め切りまでテーブル起こしの時間がなかったことなどで、写真を多用した会報となりました。尾崎委員、お疲れ様でした。
(大澤)

千歳ロータリークラブ

事務所 千歳市北栄2丁目2番1号 ANAクラウンプラザホテル千歳 TEL.23-4470 FAX.23-4600

事務局 月・水・木曜日 10:00～14:00 ホームページ:www.phoenix-c.or.jp/~c-rotary/

例会日 木曜日 12:30～13:30 第3木曜日 18:30～ e-mail:c-rotary@phoenix-c.or.jp

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

◎大澤 雅松 ○佐藤 晴一 尾崎伊智朗 加藤 隆 佐藤 信明 高田 昭治

印刷 千歳印刷株式会社 千歳市錦町3丁目3番地 TEL.23-2229 FAX.23-2724